

第26期 決算公告

岡山県岡山市南区妹尾2860番地の1
岡山エルピージーセンター株式会社
代表取締役 徳永 篤俊

貸借対照表

2025年 3月 31日 現在

岡山エルピージーセンター株式会社

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	42,831,970	【流動負債】	10,560,218
小口現金	86,721	未払費用	8,564,249
当座預金	4,328,337	預り金	42,769
普通預金	24,765,626	未払法人税等	71,000
売掛金	13,701,186	未払消費税	1,882,200
立替金	23,100		
貸倒引当金	△ 73,000		
【固定資産】	476,125	負債合計	10,560,218
【有形固定資産】	458,375	純資産の部	
車両運搬具	407,169	【株主資本】	32,747,877
工具器具備品	51,206	【資本金】	10,000,000
【投資その他資産】	17,750	資本金	10,000,000
リサイクル預託金	17,750	【利益剰余金】	22,747,877
		【その他利益剰余金】	22,747,877
		繰越利益剰余金	22,747,877
		純資産合計	32,747,877
資産合計	43,308,095	負債・純資産合計	43,308,095

個別注記表

2024年4月1日から
2025年3月31日まで

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産の減価償却は、法人税法による定率法（ただし、1998年4月1日以後に取得した建物、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備、構築物については定額法）を採用しております。

②無形固定資産の減価償却は、法人税法による定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金は、債券の貸倒に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上しております。

(3) 収益および費用の計上基準

収益は実現主義により、費用は発生主義により計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる事項

①リース物件の所有権が借主に移転するもの以外取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっております。

②消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

③その他

有形固定資産の減価償却累計額 5,061,257 円

2. 当期純損益金額

当期純利益の金額 5,817,199円